

中央公民館事業一覧

対象	No.	事業名	項目	頁
青少年	1	絵本の広場	3	-12-①
	2	夏休み子どもスポーツ体験 ～卓球に挑戦！初心者向け卓球教室～	3	-12-②
	3	サマースクール ～電子回路でオルゴールを作ろう～	3	-12-②
	4	ハロウィン・パーティー ～見て、作って、思い出を作ろう～	3	-12-③
	5	クリスマス親子料理講座 ～親子で楽しめるクリスマスメニューを作ろう～	3	-12-③
	6	書道アート ～書道で芸術作品を作ろう～	3	-12-④
成人	7	パソコン・サロン	10	-12-④
	8	新座の歴史を学ぶ ～江戸時代の片山地区の歴史を探る～	5	-12-⑤
	9	子育て応援！笑顔になれる時短料理 ～家族も自分もハッピーに～	1	-12-⑤
	10	かわいい動物のあみぐるみを作ろう！	5	-12-⑥
	11	病気になりにくい体を作る腸活講座 ～始めよう！健康を支える「腸活」～	12	-12-⑥
	12	いにしえの道・古街道の魅力 ～鎌倉街道と川越街道～	5	-12-⑦
	13	初心者のためのオカリナ講座	5	-12-⑧
	14	笑顔のあっぱれ！人生！落語で学ぶ「人生会議」	5	-12-⑨
	15	人権学習	11	-12-⑨
	16	ワード応用講座 ～実践的なスキルを身に付けよう！～	5	-12-⑩
	17	メイクアップ講座 ～今から始める大人のメイクアップ基本～	12	-12-⑪
	18	スマホサポーター養成講座 ～スマホを通じて地域で支え合いませんか～	11	-12-⑫
	19	鬼才！三島由紀夫－その生涯と文学 ～三島文学の魅力と謎に迫る～	5	-12-⑬
	20	子孫が語る幕末・維新の偉才・勝海舟 ～その偉業と知られざる人物像に迫る～	5	-12-⑬

中央公民館事業一覧

対象	No.	事業名	項目	頁
一般	21	新緑の自然散歩 ～歴史等を楽しみながら、花盛りの道を歩く	9	-12-⑭
	22	スマホ相談会 ～スマホの基本操作の悩みを解決～	10	-12-⑭
	23	癒やしの苔テラリウム体験 ～苔で作る小さな自然風景～	5	-12-⑮
	24	夏のちょっとこわい話(第11回)	5	-12-⑮
	25	ビートルズの魅力の探求！ ～ビートルズはなぜ世代を超えて魅了し続けるのか？～	5	-12-⑯
	26	魅惑のアウトドア講座 ～楽しくファミリーキャンプのノウハウを学ぶ～	1	-12-⑯
	27	音楽で脳活アップ講座 ～ピアノの生演奏とミュージック・ベル体験～	5	-12-⑰
	28	司法書士による分かりやすい相続・遺言講座	12	-12-⑰
	29	オータムコンサート ～南米のハープ・アルパとフルートの響演～	5	-12-⑱
	30	人形劇フェスティバル企画準備会	1	-12-⑲
	31	第30回人形劇フェスティバル	1	-12-⑲
	32	仏教生誕の地ーインドの宗教と文化を知る ～仏教衰退の謎とヒンドゥー教の世界～	5	-12-⑳
	33	フリースペース企画準備会	7	-12-㉑
	34	新春フリースペースコンサート ～フォルクローレで巡る南米アンデスの旅～	7	-12-㉑
	35	SDGs 講座 男女共同参画講座ー避難生活で命を守るには ～高齢者・障がい者・こども・女性の視点から～	11	-12-㉑
	36	サークル見学・体験会	7	-12-㉒
	37	現代詩講座 吉野弘と新川和江の詩を詠む ～人生を豊かにする詩～	5	-12-㉓
	38	春のマネー講座！お金に働いてもらう ～インデックス投資で始める資金運用～	12	-12-㉔
	39	好評につき第2弾！スマートフォン相談会 スマホの基本操作の悩みを解決～	10	-12-㉕
高齢者	40	シニア向け楽しいスマホ講座 ～LINEを使いこなそう！	6・10	-12-㉖

絵本の広場

<青少年><1>

【中央公民館】

【事業概要】

幼児・小学生とその保護者に対し、絵本を読み聞かせることにより、直接耳から入る語りの良さを感じてもらう。また、読み聞かせだけでなく、紙芝居、パネルシアター、手あそびなど、様々な技法を用いて演じることで、読むだけでは味わえない本の楽しさを知る一助とする。

令和6年度の7月と12月に開催されたスペシャルイベントは、常連の親子だけでなく大人の参加者も増え、多くの方に参加いただき、大変盛況であった。

期間	令和6年4月20日～令和7年3月15日の毎月第3土曜日 午後3時～3時30分（計12回）（計6時間）
対象／定員	幼児・小学生及びその保護者／各回20人
参加者数	延べ参加者数167人

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	4月20日（土）	大型絵本、パネルシアター	読み聞かせボランティアグループ 十二の会
2	5月18日（土）	絵本、紙芝居、手あそび	
3	6月15日（土）	絵本、紙芝居、手あそび	
4	7月20日（土）	大型絵本、パネルシアター	
5	8月17日（土）	絵本、紙芝居、手あそび	
6	9月21日（土）	絵本、紙芝居、わらべうた	
7	10月19日（土）	絵本、紙芝居、素話	
8	11月16日（土）	絵本、紙芝居、手あそび	
9	12月21日（土）	大型絵本、パネルシアター	
10	1月18日（土）	絵本、紙芝居、手袋人形	
11	2月15日（土）	絵本、エプロンシアター	
12	3月15日（土）	絵本、紙芝居、手あそび	

夏休み子どもスポーツ体験 <青少年><2>
～卓球に挑戦！初心者向け卓球教室～

【中央公民館】

【事業概要】

公民館で活動しているサークルと連携し、小学生を対象とした体験学習の機会を提供する講座を企画し、生涯スポーツとして幅広い年齢層に楽しまれている卓球教室を開催した。

指導する講師は、中央公民館設立時に発足した卓球サークルで、現在も毎週活動されている。参加者全員、卓球初体験であったが、子どもたち一人一人に講師がそれぞれついて丁寧に指導して下さり、最初、全く打ち返すことができなかった子どもたちも、30分も経たずに打ち返すことができていた。

日時	令和6年7月25日(木) 午前9時～10時(1時間)
対象／定員	市内在住の小学生／10人
参加者数	10人
講師	藤美会 織田 雄一

サマースクール <青少年><3>
～電子回路でオルゴールを作ろう～

【中央公民館】

【事業概要】

夏休み中の小学生を対象に、電子回路を用いたオルゴールを作ることで、モノづくりの楽しさを体験していただく機会を提供するため、新座総合技術高等学校に講師を依頼するとともに、同校電子機械科の生徒10名にサポーターとして協力いただき、実施した。

本講座は同科生徒が参加者をマンツーマンでサポートする形式で実施し、参加者全員が無事にオルゴールを作成することができた。参加者からは同科の生徒のサポートのおかげで楽しむことができたとの声が多くあり、今後も近隣の高等学校との地域連携という形式でサマースクールを企画していきたい。

日時	令和6年7月30日(火) 午前10時～正午(2時間)
対象／定員	市内在住の小学生／10人
参加者数	10人
講師	新座総合技術高等学校電子機械科教諭 畠山 和昭

ハロウィン・パーティー <青少年><4>
～見て、作って、撮って思い出を作ろう！～

【中央公民館】

【事業概要】

幼児や小学生を対象に季節のイベントを契機とした工作やお楽しみ会（おはなし会）を行い、地域交流やモノづくりの楽しさを学んでもらうことを目的とし、開催した。

本講座は、参加者に仮装での参加をお願いし、前半に視聴覚室でお楽しみ会（おはなし会）と工作（キラキラボトル）を行い、後半はレク室にて、写真スポットでの撮影や風船遊び、パラバルーンを使って、子どもたちに遊んでもらった。写真スポットでは、多くの参加者がお気に入りの仮装で写真撮影を楽しんでいた。

日時	令和6年10月12日（土）午後1時30分～3時（1時間30分）
対象／定員	市内在住の3歳以上の幼児（要保護者同伴）～小学3年生／30人
参加者数	27人
講師	おはなしカスタネット

クリスマス親子料理講座 <青少年><5>
～親子で楽しめるクリスマスメニューを作ろう♪～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、季節の行事であるクリスマスに親子で料理をすることで、親子の触れ合いを深めるとともに、料理の楽しさを経験し、食の大切さを実感してもらうため、実施した。

講師の丁寧な指導のもと、クリスマスメニューの定番である手羽元のローストチキンなどを調理し、参加者全員が時間内に無事に完成させることができた。参加者からは、普段、子どもと触れ合う時間が取れないことが多かったが、本講座を通して、親子の触れ合いの貴重な機会になったとの声が多かった。

期間	令和6年12月21日午前9時30分～正午（2時間30分）
対象／定員	市内在住の小学生とその保護者／10組25人
参加者数	10組21人
講師	十文字学園女子大学人間生活学部食物栄養学科講師 鴨下 澄子

書道アート <青少年><6>
～書道で芸術作品を作ろう～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座はサークル連携講座として、当館利用団体である子供書道会と連携し、小学生から中学生までを対象に、黒紙に金粉で文字を書くことで、絵画のように書道を楽しみ、個性や知性を発揮し、自分を表現してもらうことを目的に実施した。

参加者からは、「小学校で体験できないことを体験できて面白かった」や「普通に文字を書くのではなく、金粉を使ったりして、いつもとは違う書き方ができて楽しかった」など、非常に好評で、楽しんで作成していた。

日時	令和7年2月1日(土)午後1時30分～4時(2時間30分)
対象/定員	市内在住の小学生及び中学生/10人
参加者数	10人
参加費	500円(材料代)
講師	子供書道会

パソコン・サロン <成人><7>

【中央公民館】

【事業概要】

平成15年11月に中央公民館で開催した「パソコン指導者養成講座」を修了し有志により発足した「パソボラいるか」のメンバーがボランティアで講師を務め、当日直接申込みする方法で、地域の方のパソコン操作に対する疑問に答えている。

生活や趣味に役立てる方、就職のために学ぶ方等、学ぶ理由は色々あり、年代も若い世代からシニアまでと幅広い世代が参加していた。若い世代ではスマートフォンやタブレットで用が足りるので、パソコンを扱えない方も増えているようだ。今後も継続して学習の場を提供してほしいとの声が多く聞かれた。

日時	令和6年4月9日～令和7年3月25日の毎月第2・第4火曜日、午後1時30分～4時(計23回)(計72時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/12人
参加者数	50人、延べ参加者数161人
講師	パソボラいるか

新座の歴史を学ぶ <成人><8>
～江戸時代の片山地区の歴史を探る～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、江戸時代に旗本領となった片山・石神地区の歴史、当時の地形、産業などを学び、近隣の名所・旧跡を訪ねて歩くことにより、郷土の歴史について理解を深めていただくことを目的に実施した。

最初の1時間を講義室での座学とし、座学終了後、現地に赴き館外学習を行った。講義では、江戸時代から現代までの成り立ちについての説明があり、館外学習では、石神会館敷地内にある神社（稲荷大明神）や浄明寺などに赴いた。本講座を通して、参加者の郷土の歴史への理解が深まった。

日時	令和6年5月11日(土)午前9時～正午(3時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人
参加者数	14人
講師	元新座市学芸員 斯波 治

子育て応援！笑顔になれる時短料理 <成人><9>
～家族も自分もハッピーに～

【中央公民館】

【事業概要】

仕事に家事にと時間に追われ忙しい日々の中で、料理が大きな負担になってしまいうこともある。そんな忙しい人のための「時短料理」のコツを学ぶことを目的に開催した。家族も自分もハッピーになる食事作りを目指し企画した。

時短に最適な食材や電子レンジを利用したレシピで、暑い時期にぴったりの三品（ニラだれの蒸し鶏、鮭のちゃんちゃん焼き、竹輪入り春雨サラダ）を調理した。

日時	令和6年5月25日(土)午前10時～正午(2時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人
参加者数	8人
参加費	材料費1,000円
保育人数	0人
講師	野菜ソムリエ 楠 みどり

かわいい動物のあみぐるみを作ろう！ <成人><10>

【中央公民館】

【事業概要】

あみぐるみ初心者の方を対象に、材料の選び方や編み方の基本を学び、物作りの楽しさを体験していただくことを目的とし、実施した。

細編みができる方を対象としたため、全くの初心者の方はおらず、講義の2日間で多くの方が完成させることができ、作成過程を楽しんでいた。

日時	令和6年6月13日・20日の木曜日（計2回）（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤で細編みができる方／15人
参加者数	13人、延べ参加者数26人
参加費	1,200円（材料費）
保育人数	0人

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	6月13日（木）午前10時～正午	あみぐるみの作成	あみぐるみ作家 市川 みゆき
2	6月20日（木）午前10時～正午		

病気になりにくい体を作る腸活講座 <成人><11>

～始めよう！健康を支える「腸活」～

【中央公民館】

【事業概要】

近年、「免疫」に対して人々の関心が高まっている。この講座では、そんな健康に欠かせない腸の機能を最大限に発揮し、腸を健康に保つ活動である「腸活」を座学とエクササイズで学ぶことを目的に開催した。

また、多くの方に参加していただくため、夜間講座として実施した。50代から70代の女性を中心にご夫婦での参加者も見受けられた。

座学で基礎知識を学び、実践では、骨盤まわりの筋肉を柔軟にするエクササイズや便秘に効くストレッチを学んだ。参加者は、夜間ということもあり、ゆったりとした時間の中で体をほぐすことを楽しんでいた。

日時	令和6年6月26日（水）午後6時～8時（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	14人
講師	体めぐりストレッチインストラクター 中島 さちこ

いにしへの道・古街道の魅力 <成人><12>
～鎌倉街道と川越街道～

 【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、新座市に縁の深い鎌倉街道と川越街道の歴史を古代や中世から遡って学ぶことにより、郷土の歴史について理解を深めていただくことを目的に開催した。

また、本講座は、グループワーク形式で実施し、グループのメンバー間でディスカッションを行いながら、明治時代の地図を使用したオリジナルの古地図を作り、古代・中世の道の探索方法を学んでもらった。

講師の宮田氏は古街道研究家として非常に著名な方で、参加者からは大変に好評で、続編を望む声や大きな会場で実施してほしいとの要望が多く挙がった。

日時	令和6年7月19日(金)午後2時～4時(2時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/30人
参加者数	29人
講師	古街道研究家 宮田 太郎



初心者のためのオカリナ講座 <成人><13>

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、手軽に楽しめる楽器を学ぶことで、音楽に親しみ、生涯学習に取り組むきっかけを作ることが目的とし、実施した。

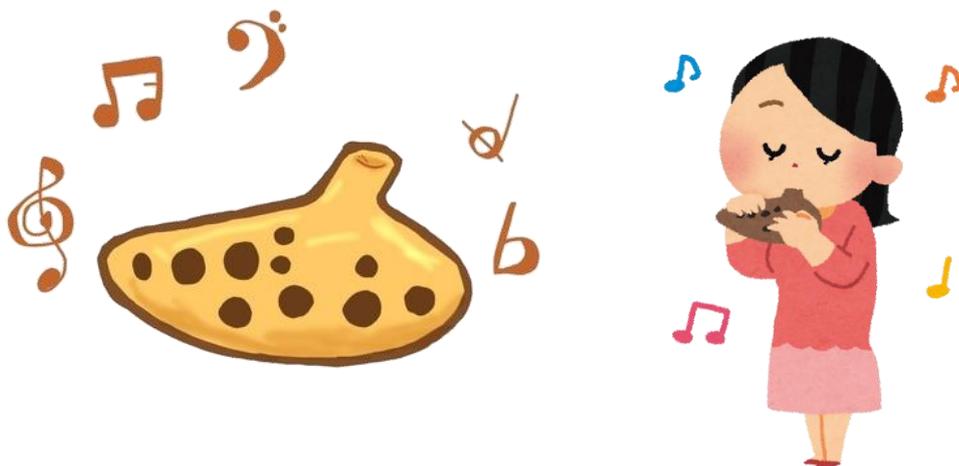
初心者を対象とした講座であったため、参加者は講義当初は音も上手く出ず、苦戦していたが、回数を重ねるごとに綺麗な音を奏でられるようになっていき、家でも欠かさず練習をするなど、上達への意識の高さを感じた。

また、講師はテレビのバラエティー・紀行番組に出演したこともある鈴木恵美氏に努めていただき、講座の最後にはミニ演奏会と称し、受講者からリクエストのあった曲を吹いていただいた。参加者からは続編を求める声が多く寄せられた。

期間	令和6年9月12日～26日の毎週木曜日（計3回）（計6時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	15人、延べ参加者数42人
参加費	1,100円（楽器代）

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	9月12日（木） 午前10時～正午	音の出し方、楽器の構え方、簡単な曲の練習	オカリナ講師 鈴木 恵美
2	9月19日（木） 午前10時～正午		
3	9月26日（木） 午前10時～正午		



笑顔のあっぱれ！人生！落語で学ぶ人生会議 <成人><14>

【中央公民館】

【事業概要】

「人生の最終段階」というテーマについて、落語を交えて笑いながら、楽しく「人生会議」について学ぶことを目的に開催した。

講師は、着物好きが高じて上方落語を勉強し、行政書士事務所を開業後は、落語を交えて学べる終活関連の講演を各地で行っている。

落語では、「天国からの手紙」と題した落語を披露。3人の子を残して亡くなった女性が天国への入り口で案内人と会い、自身の財産の相続に関して助言を受けるという筋立てである。

この講座では、70～80代の年齢の参加者が約80%となったが、エンディングノートや人生会議について理解するきっかけとなり、今後の参考になったとの多くの感想が寄せられた。

日時	令和6年11月2日（土）午後1時30分～3時 （1時間30分）
対象／定員	市内在住、在勤又は在学の方／60人
参加者数	41人
講師	行政書士・社会人落語家 生島清身（天神亭きよ美）

人権学習

<成人><15>

【中央公民館】

【事業概要】

中央公民館利用者を対象に人権について学習することを目的として、中央公民館利用者懇談会開催時に、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっているという認識をもっといただくため、「今そこにいる人と、しっかり出会う～同和問題～」を視聴するとともに、人権DVD冊子「人権ア・ラ・カルト」を配布し、啓発を行った。

日時	令和6年11月16日（土）午前10時30分～11時（30分）
対象／定員	中央公民館利用団体代表者／89人
参加者数	57人

ワード応用講座 <成人><16>
～実践的なスキルを身に付けよう！～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、ワードの基本操作ができる方を対象に、ワードの便利な機能を学んでいただくことを目的とし、開催した。「パソコン・サロン」等で活躍いただいているパソコンの達人が講師となり、表の作成、ワードアート・図形・写真の活用、差し込み印刷等のすぐに役立つ機能について学んだ。

毎回復習の時間を設け、パソコンの達人のメンバーの方がアシスタントに就き、丁寧に対応してくださったので好評だったが、学習内容が多く、進行速度が早いと感じた方もいた。

期間	令和6年11月7日～28日の毎週木曜日（計4回）（計10時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／10人
参加者数	10人、延べ参加者数39人
参加費	100円（CD代）

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	11月7日（木） 午前9時30分～ 正午	ワードの概要、文書の作成、表を使う等	パソコンの達人
2	11月14日（木） 午前9時30分～ 正午	1回目の復習、ワードアート・表の作成、ページ罫線の挿入、図形を使った地図を作成等	
3	11月21日（木） 午前9時30分～ 正午	2回目の復習、図形を使った地図の作成等	
4	11月28日（木） 午前9時30分～ 正午	3回目の復習、差し込み印刷、地図や写真を文書に入れる等	



メイクアップ講座 <成人><17>
～今から始める大人のメイクアップの基本～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、人生をより豊かなものにするため、普段の印象を大きく変えるメイク技術を学ぶことを目的として、実施した。

ストレスフルな現代において、メイク術を学ぶことでただ綺麗になるだけでなく、自己肯定感を高め、自信をもって日々の生活を送ってほしいとの願いを込めた講座の趣旨を講師に伝えた上で、講義いただいた。

講義は、参加者から事前に講師に質問したいことをヒアリングするとともに、参加者の中から選出したモデルにメイクを施すことで、質問に回答していく形式で行った。参加者からは非常に好評で、講義後の質問時間にも多数の質問が寄せられた。

公民館講座の多くは、利用者が60代以上が大半を占めることもあり、シニア世代を対象に実施することが多いが、本講座は40代の参加者も多く、比較的若い世代にも参加いただけた。また、第2弾を企画してほしいとの声が多く寄せられた。

期間	令和6年11月19日（火）午後2時～4時（2時間）
対象／定員	市内在住、在勤又は在学の方／15人
参加者数	15人
講師	株式会社メイクアンリミテッド代表取締役 土方 俊平



スマホサポーター養成講座 <成人><18>
 ～スマホを通じて地域で支え合いませんか～

【中央公民館】

【事業概要】

地域で継続的にスマートフォン（スマホ）を学習できる場が欲しいというシニア世代の方々からの要望を受けて、デジタル・デバイドの解消、ICT活用促進、地域人材活用を目的として、スマホの基本操作等を指導するボランティア（スマホサポーター）の養成を行った。グループ学習形式で各課題について協議しながら、講師の指導の下、スマホサポーターとしての心得、各種アプリ、androidとiPhoneの違い等について学んだ。本講座を受講していただいた参加者には、今後、スマホ講座やスマホ相談会で活躍していただく予定であり、講師も真剣に参加者を指導していた。

スマホサポーターには、次年度以降、年に3～4回程度、ボランティア活動をしていただくこととなった。

日時	令和6年12月4日～25日の毎週水曜日（計4回）（計8時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／16人
参加者数	10人、延べ参加者数36人

回	日時	内容	講師
1	12月4日（水） 午後2時～4時	アプリについて	東京スマホ研究会 佐藤 弥子
2	12月11日（水） 午後2時～4時	1回目の復習、スマホの設定方法	
3	12月18日（水） 午後2時～4時	2回目の復習及び続き、サポーターの心得	
4	12月25日（水） 午後2時～4時	3回目の復習及び続き、ロールプレイの心得	

**鬼才！三島由紀夫－その生涯と文学 <成人><19>
～三島文学の魅力と事件の謎に迫る～**

【中央公民館】

【事業概要】

今もなお強烈な存在感を放っている三島文学の魅力と事件の謎について、分かりやすく解説する目的で開催した。三島の自死は、当時の日本社会に大きな衝撃を与えるとともに最大の謎として大きなインパクトを残している。

それを単に政治的な意図だけではなく、彼の生育歴、作品及び当時の発言から、講師の独自の解釈としてその謎解きを丁寧に説明いただいた。そんな講師の熱い想いが多くの参加者に伝わり、参加者が食い入るように聞き入っていたのが非常に印象的であった。

日時	令和7年1月25日（土）午後1時30分～3時30分 （2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	26人
講師	東海大学教授 三輪 太郎

**子孫が語る幕末・維新の偉才・勝海舟 <成人><20>
～その偉業と知られざる人物像に迫る～**

【中央公民館】

【事業概要】

この講座は、海舟の子孫から時代の転換期に生きた人物像「勝海舟」について学ぶ目的で開催した。講師は、海舟の三女で、専修学校（現：専修大学）の創立者である目賀田種太郎に嫁いだ逸（いつ）の子・高山正代から生前の勝海舟の話をして直接聞いた子孫として五代目にあたる。

海舟は、幕末の動乱期に、開国と和平を唱えた先見の明があった人物として知られているが、講義では、その背景にあった人との交流など、歴史教科書に描かれることのない秘話を語っていただいた。

参加者は、時折頷きながら講義を熱心に聞き入っており、大変好評であった。

日時	令和7年2月8日（土）午後1時30分～3時30分（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	28人
講師	フリーランスライター 高山みな子

新緑の自然散歩 <一般><21>
～歴史等を楽しみながら、花盛りの道を歩く～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、新座市観光ボランティアガイド協会に講師を依頼し、法臺寺や妙音沢などの名所を歩き、道中の自然を観察しながら、歴史等を学ぶことを目的とし、開催した。当日は天気にも恵まれ、鎌倉時代創建の古刹である法臺寺、伊勢物語の縁の樋之橋、自然豊かな黒目川や妙音沢を歩いて、樹木や野草も観察しながら、その地の歴史を学んだ。

講師の説明が非常に好評であり、参加者からは、次年度以降も定期的に開催してほしいとの要望が多く寄せられた。

日時	令和6年5月22日（水）午前9時30分～午後零時30分 （3時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	9人

スマホ相談会 <一般><22>
～スマホの基本操作の悩みを解決～

【中央公民館】

【事業概要】

地域のデジタル・デバイドの解消を目的として、誰でも安心してスマホを使用できるように、スマホサポーターがボランティアで指導を行う相談会を行った。

本講座では、参加者1人当たり質問時間を30分以内とし、写真の撮り方や写真の保存方法、メールの送信方法、QRコードの読み取り方法、メール送信時のキーボードの表示方法、グーグルマップの使用方法などのスマホの基本操作に関することで不明な点等を相談してもらった。

デジタル・デバイドの解消は行政が住民サービスをより効率的に実施する上でも非常に重要であるため、スマホサポーターに再度協力を依頼し、令和5年度に続き、第2弾を実施したものの。

日時	令和6年6月26日（水）午前10時～正午（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／6人
参加者数	6人
講師	スマホサポーター

癒しの苔テラリウム体験 <一般><23>
～苔で作る小さな自然風景～

【中央公民館】

【事業概要】

これから夏に向かう時期に、涼を呼ぶインテリアづくりを楽しむことを目的に簡単にできるガーデニングとして人気の「苔テラリウム」の体験講座を開催した。

参加者は抽選で選ばれ、小学生から高齢者まで幅広い年代層の方々に参加いただいた。

最初に講師から苔の種類などの基礎知識や苔の育て方について解説していただいた。参加者は、三つのグループに分かれて、お互いの制作過程を観察しながら、作品づくりを和気あいあいと楽しんでいた。

また、講師の軽妙な話に参加者の笑いも誘い、終始和やかな雰囲気で行った。

日時	令和6年6月29日(土) 午前10時～正午(2時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人
参加者数	15人
参加費	材料費2,200円
保育人数	0人
講師	グリーンアドバイザー 大島 恵

夏のちょっぴり怖い話(11回) <一般><24>

【中央公民館】

【事業概要】

「話劇みのり」の公演は、公民館の夏の風物詩として恒例となり、多くの方々に毎年楽しんでいただいている。連日の猛暑のため、数人のキャンセルがあったが、子どもや親子を中心に当日参加も多数あり、会場の参加者は熱心に見入っていた。

演目としては、ミステリー分野の短編小説で知られる「霧の女」や日本の児童文学である「きれいになりたい」などの6本の演目が上演された。その中でも、最後の演目である「安達ヶ原の鬼ばば」伝説は、寸劇もあり参加者から大変好評であった。

日時	令和6年7月27日(土) 午後3時～4時15分 (1時間15分)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/60人
参加者数	40人
講師	話劇みのり

ビートルズの魅力の探求！ <一般><25>
～ビートルズはなぜ世代を超えて魅了し続けるのか？～

【中央公民館】

【事業概要】

1960年代にイギリスから世界を席卷したビートルズは、今も世界中の音楽ファンを魅了し続けている。そんなビートルズの音楽が放つ普遍的な魅力について、探求することを目的に開催した。

参加者には、1966年に開催された最初で最後の日本公演を観た方も数名おり、熱烈なファンの方々が参加された。

講話では、1963年レコードデビューから2023年最後の新曲まで、映像と音楽を交えながら、ビートルズの魅力について分かりやすく解説していただいた。参加者からは、「思わず口ずさみ、体が動いていた」「他では、あまり目にしない企画で興味深く思った」など、たくさんの感想が寄せられ、多くの参加者に満足いただき、大変好評であった。

日時	令和6年8月31日（土）午後1時30分～3時30分（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	27人
講師	ビートルズ研究家（「CDジャーナル」元編集長）藤本 国彦

魅惑のアウトドア講座 <一般><26>
～楽しくファミリーキャンプのノウハウを学ぶ～

【中央公民館】

【事業概要】

近年、大人気のアウトドアスポーツであるファミリーキャンプについて実践的な知識や技術を専門家から直接学ぶ機会を設けることを目的に、児童センターキャンプ場で開催した。当日は、家族単位でテント張りを行った後、飯盒炊飯でご飯を炊き、豚丼を作った。子どもたちは、代わり代わりにマッチの擦り方、小枝や枯れ葉を使っての火のおこし方や、缶切り体験を行った。

日時	令和6年9月14日（土）午前10時～午後1時（3時間）
対象／定員	市内在住の小・中学生とその保護者／8組（1組3人程度）
参加者数	4組・12人
参加費	材料費500円
講師	NPO法人埼玉県キャンプ協会 並木 あさみ

音楽で脳活アップ講座 <一般><27>
 ～ピアノの生演奏とミュージック・ベル体験～

 【中央公民館】

【事業概要】

この講座では、生のピアノ演奏を聴くとともに、楽譜が読めなくても、ミュージックベルをみんなで楽しく奏することで脳活アップを高めることを目的に開催した。最初に講師がショパンやシューベルトのクラシックなどの楽曲のピアノ演奏を行った。演奏終了後は、初めてのベル体験であったが、講師の伴奏に合わせて自分のパートを熱心に取り組んでいた。全員が楽しんで演奏している姿がとても印象的だった。

日時	令和6年9月25日（水）午前10時～正午（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	15人
参加費	楽器使用料200円
講師	全日本ピアノ指導者協会指導者会員 石森 宏美

司法書士による分かりやすい相続・遺言講座<一般><28>

 【中央公民館】

【事業概要】

家族が亡くなった後に多くの方が直面する相続について、公民館ならではの気楽に学べる講座を企画した。講師は、地域密着型の司法書士として、様々な分野に対応し地元を中心に活動している。多くの参加者は、身近なテーマとして捉え、講座終了後も活発な質問が寄せられ、大変盛況であった。

期間	令和6年11月8日・15日の金曜日（計2回）（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／各36人
参加者数	33人、延べ参加者数65人
講師	司法書士 秋浦 良子

【各回の事業内容】

回	日時	内容
1	11月8日（金） 午前10時～正午	財産把握、ライフプラン、相続財産をどうしたいか、遺言の活用などの「旅立つ方の立場から」の相続
2	11月15日（金） 午前10時～正午	相続に際する注意点や令和6年4月からスタートした相続登記の義務化を含む「遺された立場から」の相続

オータムコンサート <一般><29>
～南米のハープ・アルパとフルートの響演～

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、南米のハープ・アルパとフルートの演奏を通して、幅広い世代の方に秋の情緒を感じてもらい、豊かな情操を育むことを目的とし、実施した。

定員を70名としたが、申込み受付開始後すぐに定員に達し、およそ100名の方からの申込みがあった。

講師のアルパ奏者とフルート奏者は普段から共演する機会が多くあり、演奏のコンビネーションやMCも非常に好評で、演奏を聴きながら感動のあまり涙を流す参加者もいた。

演奏いただいた曲は、「コンドルは飛んで行く」などの世間的に馴染みのある曲が多く、非常に好評であり、定員を100名にして、年度内に再演してほしいとの声や有料で構わないから市民会館のホールで実施してほしいなど、多くの参加者が再演を熱望していた。

日時	令和6年11月17日（日）午前10時～11時（1時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／70人
参加者数	68人
保育人数	0人
講師	アルパ奏者 藤枝 貴子、フルート奏者 前田 美保



人形劇フェスティバル企画準備会 <一般><30>

【中央公民館】

【事業概要】

市内及び近隣で活動する人形劇グループの合同公演を企画し、日程・準備事項を協議した。今回は、コロナ禍で実施してきた4歳以上の二部制を廃止し、公演を12月1日（日）に開催することを決定した。

会場の割り当て、前日準備、広報活動等について役割分担し、事前に準備する内容を確認した。人形展示は11月14日（木）からとし、展示ケース及び会場入口の看板は公民館が制作することを確認した。

日時	令和6年6月26日（木）午後2時～3時45分 （1時間45分）
対象／定員	人形劇団6団体／6人
参加者数	9人

第30回人形劇フェスティバル <一般><31>

【中央公民館】

【事業概要】

令和6年度は、第30回の節目の開催ということで、市内及び近隣で活動する人形劇グループ総勢34名による合同公演となった。本公演は、毎年開催しているが、今年も巧みな人形による演技とユーモアあふれる演出で子どもから大人まで楽しんでいただき、生の人形劇の魅力や懐かしさを感じていただける祭典となった。

会場・時間	演目／団体名
レクリエーション室 10:00～12:15	くまさんのオリンピック（あおむし） ぶたのたね（どんぐりっこ） 三枚のおふだ（ふろしき座） 赤ずきん（ラ・ペ）
視聴覚室 10:25～11:00	どうぞのいす（おはなしオルゴール） にげだしたパンケーキ （おはなしカスタネット）

日時	令和6年12月1日（日）午前10時～午後零時15分 （2時間15分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方（子どもを含む。）／80人
参加者数	62人

仏教生誕の地－インドの宗教と文化を知る<一般><3 2> ～仏教衰退の謎とヒンドゥー教の世界～

【中央公民館】

【事業概要】

経済成長著しいインドは、多様性のある国といわれ、その多様性は、宗教においても顕著である。この講座では、仏教誕生からヒンドゥー教の世界に触れることで、そんなインドの人々の考え方や文化について学ぶことを目的に開催した。

講義では、インド古代思想の大まかな内容を把握し、仏教誕生の背景や仏教の基本思想について解説いただき、本題であるインドにおける仏教の衰退とヒンドゥー教の定着について学んだ。

普段なかなか聞くことのない「初期仏教の専門家」からの講義は、難しい言葉もあり難解であったが、参加者は熱心に聞き入っていた。

日時	令和6年12月7日・14日の土曜日（計2回） 午後1時30分～3時30分（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	26人、延べ参加者数49人
講師	東海大学准教授 川尻 道哉

フリースペース企画準備会 <一般><3 3>

【中央公民館】

【事業概要】

障がいのある人もない人も共に楽しめる事業を市民と企画する。企画集団フリースペースと連携して、コンサートについて企画を行った。

期間	令和6年7月2日（火）、11月29日（金）（計2回） （計2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／各5人
参加者数	5人、延べ参加者数10人

【各回の事業内容】

回	日時	内容
1	7月2日（火） 午後1時30分～2時30分	フリースペースコンサートの出演者候補や開催日程などについて
2	11月29日（金） 午後1時30分～2時15分	当日を含めたコンサート準備や今後のフリースペースの活動について

新春フリースペースコンサート <一般><34>
～フォルクローレで巡る南米アンデスの旅～

 【中央公民館】

【事業概要】

障がいのある人となない人との出会いの場を設定するため、平成4年からこれまで「フリースペース」と一緒にコンサートなどを企画し開催してきたが、今年度でフリースペースは活動を停止することとなったため、最後の「フリースペースコンサート」となった。

今回は、南米・アンデス地方の民族音楽「フォルクローレ」のコンサートを開催した。当日は、フォルクローレのリズム感とケーナの哀愁感あふれる音色に多くの参加者が癒やされていた。また、演奏者は、演目の聴きどころや楽器の話など、軽妙な語り口で場を温めていた。

日時	令和7年1月18日（土）午後1時30分～3時 （1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／80人
参加者数	75人
講師	民族音楽・フォルクローレ演奏グループ 「エスペランサ」

男女共同参画講座 避難生活で命を守るには <一般><35>
～高齢者・障がい者・子ども・女性の視点から～

 【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、激甚化する風水害や、全国各地で多発する地震などの災害に備え、避難所を開設したときに、避難所生活ではどのような困難・課題が想定されるのか、生じる課題をどのように解決していくのか、男女双方が防災活動でリーダーシップを発揮することの重要性について学ぶため、開催した。

講師の浅野氏は阪神淡路大震災が生じた際、避難所でのボランティア活動に従事しており、実体験を基に避難所での生活の大変さや適材適所な役割分担、男性のみならず、女性も避難所でリーダーシップを発揮する必要性を強く訴え、市民の防災意識の向上を図る良い機会になった。

日時	令和7年2月8日（土）午後1時30分～3時（1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／80人
参加者数	50人
講師	減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子

サークル見学・体験会 <一般><36>

【中央公民館】

【事業概要】

中央公民館を利用しているサークルの活性化及び地域住民の生涯学習の推進のため、10月中のサークルが希望する活動日に見学会を実施した。

延べ17名が見学・体験に訪れ、そのうち5団体、延べ5人が入会することとなった。

期間	令和6年10月8日(火)～26日(土)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/なし
参加者数	延べ参加者数17人

【参加団体】

No.	団体名	日時	活動種目
1	女性体操	10月8日(火) 10:00～11:30	体操
2	キッズアートサークル	10月8日(火) 16:00～18:30	子どものお絵描き
3	体めぐりストレッチサークル	10月9日(水) 13:30～15:00	ストレッチ
4	イーグル吟詠倶楽部	10月10日(木) 9:45～11:45	詩吟
5	もくれんの会	10月10日(木) 13:00～16:00	絵画
6	HDS	10月10日・17日・24日の木曜日 18:15～20:30	ヒップポップ ダンス
7	中央太極拳愛好会	10月11日・18日・25日の金曜日	太極拳
8	美健ウォーキング	10月11日(金) 10:00～11:00	体操
9	ギターサークル カノン	10月11日・18日・25日の金曜日	ギター
10	絵手紙グループふじ	10月11日(金) 13:00～15:00	絵手紙
11	新座小品盆栽同好会	10月13日(日) 9:00～12:00	小品盆栽
12	游の会	10月13日(日) 9:00～12:00	陶芸
13	秋沢会着物着付け教室	10月15日(火) 13:00～15:30	着物の着付け
14	すずらん吟友会	10月16日(水) 9:45～11:45	詩吟
15	新座中央フォークダンスサークル	10月16日(水) 10:00～12:00	フォークダンス
16	手編みの会	10月16日(水) 10:00～12:00	編み物

No.	団体名	日時	活動種目
17	秀麗会	10月17日(木) 10:00～11:30	民舞
18	ひこばえ	10月18日(金) 9:45～11:30	自分史・エッセイ
19	七宝焼同好会	10月18日(金) 13:00～15:00	七宝焼き
20	健康ヨーガ	10月18日(金)・25日の金曜日 15:30～17:00	ヨーガ
21	MOA健康を考える会	10月19日(土) 10:30～12:00	健康
22	モキハナ	10月19日(土) 13:30～14:45	フラダンス
23	はなみずき	10月22日(火) 10:00～12:00	折り紙
24	L u a n a	10月23日(水) 10:00～11:30	フラダンス
25	にいざ歴史文化財研究会	10月23日(水) 13:00～15:00	歴史
26	中央油絵同好会	10月24日(木) 10:00～11:30	油絵・パステル画
27	茶道こぶし会	10月24日(木) 13:30～16:30	茶道
28	健康太極拳ふたばの会	10月24日(木) 15:30～17:30	太極拳
29	ピアノ愛好会ポコアポコ	10月26日(土) 11:00～12:00	ピアノ
30	プウヴァイ	10月26日(土) 15:30～17:30	フラダンス

**現代誌講座 吉野弘と新川和江の詩を詠む <一般><37>
～人生を豊かにする詩～**

【中央公民館】

【事業概要】

本講座は、サークル連携講座として、当館利用団体である現代詩「しずく」と連携し、吉野弘と新川和江という現代の著名な詩人の詩をとおして、ストレスフルで生きづらい現代社会の中で、どのように生きるべきかを学ぶことを目的とし、実施した。

講義は詩を参加者が朗読し、朗読後に講師が朗読した部分の講評を行う形式で行われた。

参加者からは、吉野弘と新川和江の詩を読むことで詩の良さを改めて実感したとの声が多く寄せられた。

期間	令和7年2月13日(木) 午後1時30分～3時30分(2時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/各15人
参加者数	8人
講師	現代詩「しずく」代表 田中 眞由美

春のマネー講座！お金に働いてもらう <一般><38>
～インデックス投資で始める資産運用～

【中央公民館】

【事業概要】

政府が提唱する「貯蓄から投資へ」というスローガンのもと、人生100年時代に備えるために、金融商品による資産形成の機運が高まっている。

そんな中、「投資に興味はあるけれど、難しそうで最初の一步を踏み出せない」という方にお奨めの「長期・積立・分散」の代名詞でもあるインデックス投資は、近年高い注目を集めている。

この講座では、金融リスクを最小化し、手間をかけずに「お金に働いてもらう」をテーマに具体的な実践法として、インデックスファンド投資を活用した資産運用を学ぶことを目的に開催した。参加者からは、「とても参考になりました」「話が面白く分かりやすかったです」と大変満足された方の多い講座となった。

期間	令和7年3月1日・8日の土曜日（計2回）（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／各30人
参加者数	32人、延べ参加者数55人
講師	ファイナンシャルプランナー 佐々木 京子

【各回の事業内容】

回	日時	内容
1	3月1日（土） 午後1時30分～3時30分	世界経済の成長に伴う株式価格の上昇期待や投資のイロハである「長期・積立・分散」の効果、基本的なインデックスファンド等について
2	3月8日（土） 午後1時30分～3時30分	資産形成の実践編として、投資行動の順序や目論見書の見方、アクティブ運用とインデックス運用のパフォーマンス比較等について



好評につき第2弾！スマートフォン相談会 <一般><39>
～スマホの基本操作の悩みを解決～

 【中央公民館】

【事業概要】

地域のデジタル・デバイドの解消を目的として、誰でも安心してスマホを使用できるように、スマホサポーターがボランティアで指導を行う相談会を行った第1弾（令和6年6月26日（水）実施）が好評であったため、第2弾を実施した。

第1弾と同様に、参加者1人当たり質問時間を30分以内とし、写真の撮り方や写真の保存方法、メールの送信方法、QRコードの読み取り方法、メール送信時のキーボードの表示方法、グーグルマップの使用方法などのスマホの基本操作に関わることで不明な点等を相談してもらった。

スマホサポーターには、次年度以降、年に3～4回程度、ボランティア活動をしていただくこととなった。

日時	令和7年3月6日（木）午後2時～4時（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／6人
参加者数	6人
講師	スマホサポーター



シニア向け楽しいスマホ講座 <高齢者><40>
～LINEを使いこなそう!～

【中央公民館】

【事業概要】

シニア世代のICT活用支援を目的として、スマートフォン（スマホ）やLINEの基本的な操作や便利な機能等について学び、スマホを使用したコミュニケーション能力の向上を図ることを目的とし、実施した。

本講座の講師は、東京スマホ研究会代表の佐藤弥子氏に依頼し、計4回実施した。参加者の多くはスマホの苦手意識がとても強かったが、講師の指導により、回を増すごとに苦手意識が緩和され、徐々に操作にも慣れ、知識が向上していった。

参加者は70代後半から80代の方が多く、定期的にスマホを学べる場所が欲しいという要望が多く寄せられた。

日時	令和6年5月9日～30日の毎週木曜日（計4回）（計8時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の60歳以上の方／15人
参加者数	15人、延べ参加者数47人
講師	東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子

